

「憲法改正を求めめる機運が国民の間で高まっているとは思えません」

野党は夏の参院選へ向けた一人区での統一候補擁立に動くが、難航している。立憲主義の危機を訴え、安倍政権打倒を掲げる野党のキーパーソンを直撃した。

民主党は安倍閣連法廃止案を維新の党と共同で国会に提出すると決定。あらためて反対の理由とは？

の法、あまりに無理がある。法的安定性、統治秩序を壊すものであり、認めるわけにはいきません」

で進めていく必要がある。例えば公開討論会を開いて、政党も市民も、ママの会もSEALDsも学生もみんなで応援できる、かつ勝てる可能性のある候補者を決める。そうしなければ

区を勝つという話と、政党の再編はまた別の話。野党共闘について党内で議論はありません」

政治にNO! 安倍野党 共闘のゆくえ



参議院議員 民主党・福山哲郎

「いろいろな声があることでみなさんに誤解を持たれるのは、少し反省しなければならぬと思います。ただ、野党共闘で参院選の一人区を争うべきは国民の生活や広がる格差、安倍法であり、安倍政権の姿勢そのものです。安倍政権の登場は、政権交代したにもかかわらず国民の期待を裏切った民主党の責任も大きい。とはいえ、このまま政治を動かすのは有権者、デモだけで終わらせては政治へのあきらめが広がってしまう。投票に行っていたら自分で意思を表現してほしい」

緊急インタビュー



衆議院議員 維新の党・初鹿明博

「私は基本的に改憲論者です。現行憲法が定めている地方自治や衆参二院制などについても立憲主義を理解していない安倍政権の手で変えるべきではないと思います。憲法改正に当たるとき、近隣諸国に対してどうなメッセージとなるのか考えることも非常に重要だと思います。安倍政権の暴走を止めたい市民は、年が明けても野党共闘がなかなか進まないことに失望している」

憲法を変えて「戦争をする国」になるの?

「おおさか維新の会は政権寄りの動きが目立ち、自民党の改憲勢力とも指摘されている。維新の党は別の考えとみなしていないのか?」

また一内閣の閣議決定で憲法解釈を見直していいとなれば、ほかの条文についても、解釈だけで憲法を変えられるんだという前例を作ることになる。中身についても、他国から攻められたときに個別的自衛権で対応できるのに、集団的自衛権がないと日本を守れないというのには明らかに嘘。憲法違反で嘘に基づく法律を認めるわけにはいかない」

「緊急事態条項は憲法を停止することになるため危険です。いま自民党で検討されているものは、首相が緊急事態宣言を出せば、自動的に憲法が停止する。これは非常に重要だと思います。安倍政権の暴走を止めたい市民は、年が明けても野党共闘がなかなか進まないことに失望している」

「参院選は一人区もあれば複数区もあるから、複数区候補者からすれば他の野党と競うことになるわけだから、共闘という話にはなりづらい。だが、一人区で候補者をまとめなかつたら勝てないし誰もかあつたら勝つ。まずは今の政権を選挙で倒すことに集中する。そのためには候補者調整をきちんとしてやらなければ」

「立憲主義をないがしろにする安倍政権のもとで変えるべきではない」

「安倍法をはじめ安倍政権による横暴を私は許さない、忘れることもない。その声に今こそ応えられるか、野党の存在価値が試される」



大学教授やSEALDsの会合などを中心とした野党共闘を呼びかける市民連合。右はミナソンの記者発表